

## 不審電話に関する事例

8月の第2週頃、福岡市南区の80歳代男性宅へ、市役所から来たという女から「保険証の満期（有効期限？）が来るので、新しいものと差し替えるために保険証を預かる。」と言われ、23年度の新しい保険証を預けてしまったもの。名刺をもらったがその後家族に渡してしまい、相手の名前などはわからないとのこと。

8月3日（時刻不明）被保険者宅へ、男性（年齢等不詳）の訪問があり、氏名・所属市町村等詳細を名乗らないまま、被保険者証の更新のあったことを告げ、被保険者証と被保険者の顔を携帯カメラで写して帰った。被保険者が不審に思い、当該市町村へ連絡したことで、発覚した。

8月17日から市役所職員と名乗る男性から「医療費の過払金がある。何度も通知したが、まだ手続きをしていないようだ。早く銀行に行って手続きをしてほしい。」との電話が3件あった。うち1人は、実際にATMへ行き、携帯電話で話しながら指示されたとおりにATMを操作した。幸いにも被害はなかった。

不審な電話等があった場合、広域連合、市町村後期高齢者  
医療担当または最寄りの警察へ御相談ください。

問い合わせ先：宮崎県後期高齢者医療広域連合

0985 - 62 - 0921（業務課）